

全般

○ 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7.6、深さ約16km）の地震が発生。

○ 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。

○ 2日（火）1040、**陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成**

○ 3日（水）以降、総理からの指示を踏まえ、**被災者のニーズにきめ細かく寄り添った生活支援活動**を実施中。

○ 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。

○ 9日（火）、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了。

○ **9日（火）以降、即応予備自衛官が生活支援物資の輸送を実施中。**

○ **12日（金）、空自第401飛行隊（小牧）のC-130及び第403飛行隊（美保）のC-2が重機等の輸送のため、能登空港に着陸。**

活動実績
（延べ）

○ **11日（木）以降、孤立地域からの被災者の二次避難に係る輸送支援を推進**

人命救助：救 助・・・682名

衛生支援：診 療・・・約480名
患者輸送・・・約510名

輸送支援：糧 食・・・約551,000食
飲料水・・・約659,000本
毛 布・・・約14,800枚
燃 料・・・約20,200L 等

給食支援・・・約45,900食

給水支援・・・約5,280t

入浴支援・・・入浴約28,000名

道路啓開：県道1号、6号、52号、57号、266号、
285号及び国道249号の一部区間



<11日（木）の主な活動>

【人命救助活動】

- ・空自航空総隊が名古屋空港及びマリントウンへ計20名の患者輸送を実施
- ・陸自第33普通科連隊、第35普通科連隊、第10特科連隊、第10戦車大隊、空自第23警戒隊により、輪島市朝市地域における警察・消防との共同捜索を実施
- ・空自輪島分屯基地が、輪島消防署からウミュードウソラへ患者1名の搬送を実施

【道路啓開活動】

- ・人命救助のため及び生活支援物資輸送のための道路啓開を実施
(陸自第382施設中隊、第10施設大隊、第372施設中隊、第4施設団等)

【輸送支援活動】

- ・陸自第14普通科連隊が、大谷小学校、珠洲市役所で物資輸送を実施
- ・陸自第35普通科連隊が、輪島市門前地区で物資輸送を実施
- ・陸自中部方面航空隊のUH-1×1機により高須山、西保公民館、佐比野等で物資輸送を実施
- ・海自掃海艇「あいしま」の処分艇が、大沢地区、鵜入地区で物資輸送を実施
- ・空自航空総隊が、輪島市役所、鳳至小学校、三井公民館、和光幼稚園等で物資輸送を実施

【給水支援活動】

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町において給水支援活動を実施
(陸自第13後方支援隊、第14後方支援隊、空自7高射隊、第3移動警戒隊、高射教導隊等)

【給食支援活動】

珠洲市、輪島市、穴水町、志賀町において給食支援を実施
(陸自第13後方支援隊、第14後方支援隊、空自第7航空団、第14高射隊等)

【入浴支援活動】

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町において入浴支援活動を実施
(陸自第13後方支援隊、第14後方支援隊、海自舞鶴地方総監部等)

活動の様子



輪島朝市地域の搜索活動



道路啓開作業



徒歩による物資輸送



隊員による物資の受け渡し



即応予備自衛官の活動(物資空輸)



陸自による給食支援



陸自による給水支援



「おおすみ」からのヘリコプター離陸



陸自による入浴支援